

園芸学会令和6年度秋季大会および関連集会の開催について

園芸学会令和6農学部教授 嬉野健次（農学部教授）

2024年11月3日から5日に本学千原キャンパスで開催される園芸学会令和6年度秋季大会は、全国から園芸作物の研究者が参加する1,000人規模の学会です。沖縄県での開催は1986年（琉球大学）以来の約40年ぶりの開催となります。本学農学部園芸学研究室教授の嬉野健次を委員長として、本学の教員、沖縄県職員、（国研）国際農林水産業研究センターの研究員、農林水産省那覇植物防疫事務所、ならびに、県内園芸関係の団体のメンバーで実行委員会を組織し、沖縄観光コンベンションビューローのご支援の下、大会の開催が実現しました。園芸学は一般の方にも身近な研究対象であることから、学会員による研究発表以外のパート（公開シンポジウム、高校生ポスター発表会、企業展示）は、学会員以外の方の参加（参加費無料）を歓迎します。本学で、全国の研究者の講話を聴ける貴重な機会であるため、大会の開催を広く周知し、高校生を含む市民の参加を募り、本学の学際的な取組を地域の方へ知っていただくとともに、沖縄県内の園芸・農業の振興につなげたいと考えています。

○ 公開シンポジウム 11/3 13:30 – 17:00 琉球大学千原キャンパス共通教育棟

- I. 果樹における温暖化の影響評価と適応技術
- II. 先端技術を活用したスマート農業の現状と展望
- III. 花きの育種研究最前線
- IV. アブシジン酸および低温による果実の成熟制御と応用

○ 園芸学関連企業の展示 11/3 9:00 – 11/4 13:00 琉球大学第二体育館

○ 園芸学会高校生ポスター発表会 11/3 12:00 – 16:00 琉球大学第二体育館

○ 関連集会 園芸学会小集会 11/2 13:00 – 18:00 沖縄県立博物館・美術館

（一部は 11/4 13:45 – 15:45 琉球大学農学部本館 206 室）

小集会を6会場で開催（園芸学会員は参加自由）

園芸学とウイルス学の異分野融合研究会（世話人：琉球大学農学部 関根）は公開

詳細については園芸学会令和6年度秋季大会案内のホームページをご参照ください。

http://www.jshs.jp/modules/meeting/index.php?content_id=55





園芸学会 HP